

みずほCustomer Desk Report 2019/04/26 号(As of 2019/04/25)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	112.28
TKY 9:00AM	112.13	1.1154	125.16	GBP/USD	1.2901
SYD-NY High	112.24	1.1162	125.22	AUD/USD	0.7009
SYD-NY Low	111.37	1.1118	124.21		
NY 5:00 PM	111.61	1.1131	124.35		

NY DOW	26,462.08	▲ 134.97	日本2年債	-0.1500	0.00bp
NASDAQ	8,118.68	16.67	日本10年債	-0.0300	1.00bp
S&P	2,926.17	▲ 1.08	米国2年債	2.3309	1.31bp
日経平均	22,307.58	107.58	米国5年債	2.3291	1.80bp
TOPIX	1,620.28	8.23	米国10年債	2.5334	1.62bp
シカゴ日経先物	22,235	▲ 5	独10年債	-0.0105	0.30bp
ロンドンFT	7,434	▲ 38	英10年債	1.1540	▲ 2.10bp
DAX	12,283	▲ 31	豪10年債	1.7895	0.95bp
ハンセン指数	29,549.80	▲ 256.03	USDJPY 1M Vol	5.39	0.22%
上海総合	3,123.83	▲ 77.79	USDJPY 3M Vol	5.83	0.26%
NY金	1,276.90	▲ 2.50	USDJPY 6M Vol	6.23	0.18%
WTI	65.77	▲ 0.12	USDJPY 1M 25RR	-1.05	Yen Call Over
CRB指数	185.96	▲ 0.54	EURJPY 3M Vol	7.01	0.10%
ドルインデックス	98.20	0.03	EURJPY 6M Vol	7.35	0.11%

東京	東京時間のドル円は112.13レベルでスタート。前日のドル買いの流れを引き継ぎ底堅く推移し一時112.24まで上昇したが、日経平均株価が下落に転じたことを受け反落。中国株が下落したことも追い風となり111.85まで下落。ただ、日銀金融政策決定会合を控えて下値を追う展開とはならず111.90近辺まで下落幅を一部縮小。その後発表された日銀金融政策決定会合の結果、フォワードガイダンスを明確化し、「2020年春ごろまで極めて低い長短金利水準を維持」としたが、ドル円相場への影響は限定的となり111.92レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.92レベルでオープン。アジア時間の流れを引き継ぎ、早朝はドル売り・円買いが進行し、一時111.74まで下落。その後、新規材料に欠ける中、ドルは小幅に上昇し、再び111.90台を回復。結局111.89でNYへ渡った。ポンドドルは、1.2901レベルでオープン。ドル買いが進行する中、ポンドをサポートする材料も少なく、1.2866まで下落し1.2869レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 マルヒル)
ニューヨーク	海外市場のドル円は、本邦輸出企業の売りや、中国株の軟調推移に圧迫され、一時111.74まで下落。日銀金融政策決定会合で「少なくとも2020年春頃までは極めて低い金利水準を維持」と発表されたものの、ドル円の反応は限定的だった中、111.90近辺の狭いレンジで推移し、111.89レベルでNYオープン。朝方は米3月耐久財受注と米新規失業保険申請件数が予想を上回り、強弱混在の結果にドル円の反応は限定的だった。その後、ダウ平均が一時280ドル超下落する動きに4月11日以来の安値111.37をつける。午後はダウ平均が下げ幅を縮小し、ナスダック指数がプラス圏に回復したことにサポートされ、111.67まで戻すが、ユーロ円やポンド円の軟調推移を受けて、この水準では上値は重くなる。翌日に米第1四半期GDPの発表を控える中、終盤は111.60近辺で小動きなり、111.61レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.1150近辺での小動きでスタートするが、その後、欧州の主要株式市場が軒並み下落する中、ユーロ売りが先行し1.1122まで下落する。その後、小幅値戻し、1.1124レベルでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ、2017年5月30日以来の安値となる1.1118まで下落するが、米新規失業保険申請件数が予想より弱い内容だったと発表されるとユーロのショートカバーが優勢となり、反発。1.1154まで上昇するが、ユーロ円の下落に圧迫され、その後1.1120近辺まで反落し、1.1131レベルでクロス。

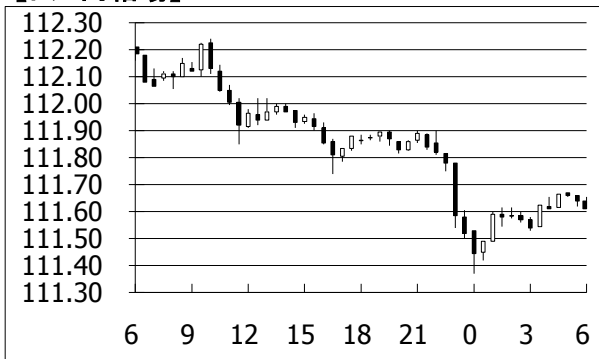
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月25日	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	230k
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	3月	2.7%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	3月	0.4%

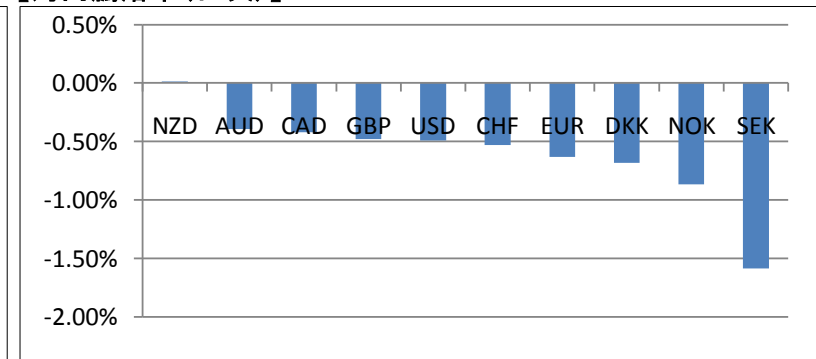
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月26日	08:30	日 失業率	3月	2.4%
	08:50	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	3月	0.0%/-3.8%
	10:30	豪 PPI 前期比/前年比	1Q	-/-
	21:30	米 GDP(年率/前期比)・速報	1Q	2.3%
	21:30	米 個人消費・速報	1Q	1.0%
	21:30	米 コアPCE(前期比)・速報	1Q	1.4%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	4月	97

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.30-111.90	1.1100-1.1200	124.00-125.00

【マーケット・インプレッション】

カナダ中銀、日銀、スウェーデン中銀と相次いで中銀がハト派スタンスを表明するなか、世界経済に対する先行き景気減速懸念が台頭、米株も大きく下落するという円を買いやすい環境下、超大型連休前のヘッジが活発でドル/円は111円ミドルまで売りこまれた。ただし新天皇の誕生を前に株価が下落することに対しては当局も注視しているであろうことも想像され、投機的にこれ以上円高方向を追いかけることに限界もあろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 加藤・綱島